

2023年5月10日発行

東海生研 ～メールマガジン 第221号～

特定非営利活動法人東海地域生物系先端技術研究会

1. 2023年度「知」の集積による産学連携支援事業

☆NPO 法人東海地域生物系先端技術研究会

総会および第1回セミナー（予告）

開催日時：2023年6月23日（金）

総会 14：00～15：00

第1回セミナー 15：30～16：40

開催場所および開催方法：「ウインクあいち 1201会議室」

会場および Zoom Webinar によるオンライン開催の併用型

講演内容：

演題 「日本の食料安全保障について」

講師 鈴木宣弘氏

東京大学大学院農学生命科学研究科 教授

一般財団法人食料安全保障推進財団 理事長

なお、参加申込み等の詳細は、下記の当研究会のホームページにてご確認下さい。

<https://www.biotech-tokai.jp/archives/6128>

.....

2. 東海地域内のセミナー・シンポ・会議等

☆東海農政局消費者の部屋

特別展示「植物防疫法の改正について」（4月27日～5月17日まで）

<https://www.maff.go.jp/tokai/shohi/seikatsu/heyas/tokubetsu/index.html>

.....

3. その他の地域でのセミナー・シンポジウム・会議等（オンライン開催があるもの）

☆2023年度 農林交流センターワークショップ

1. 「栽培環境における気温の観測技法と利用」

開催日：2023年6月21日（水曜日）-6月23日（金曜日）

・農林水産技術会議 HP：

https://www.affrc.maff.go.jp/tsukuba/top/event/workshop/ws_2023/235ws.html

2. 「メッシュ農業気象データ利用講習会（オンライン講習会）」

開催日：2023年6月21日（水曜日）-6月23日（金曜日）

・農林水産技術会議 HP：

https://www.affrc.maff.go.jp/tsukuba/top/event/workshop/ws_2023/236ws.html

.....

4. 2023 年度の競争的研究資金について

【研究開発関連】

☆農林水産省（技術会議事務局）：「令和 5 年度戦略的国際共同研究推進委託事業のうち
二国間国際共同研究事業（ドイツとの共同研究分野）」

https://www.affrc.maff.go.jp/kokusaikenkyu/bilateral_research_cooperation_r5.html

- 分野等：1. 植物衛生及び防疫
2. 動物疾病の予防及び管理

公募期間：2023 年 3 月 28 日～5 月 15 日

☆農林水産省（技術会議事務局）：「令和 5 年度戦略的国際共同研究推進委託事業のうち二
国間国際共同研究事業（タイとの共同研究分野）」

https://www.affrc.maff.go.jp/kokusaikenkyu/bilateral_research_cooperation_r5.html

- 分野等：1. スマート農業技術を活用した植物病虫害防除
2. スマート農業の進展に資する動物疾病対策

公募期間：2023 年 3 月 28 日～5 月 31 日

☆国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 生物系特定産業技術研究支援セン
ター：「令和 5 年度 戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）（第 3 期）課題「豊かな食が提供される持続可能なフードチェーンの構築」」

<https://www.naro.go.jp/laboratory/brain/sip/sip2/koubo/2023.html>

- 分野等：1. 植物性タンパク質（大豆）の育種基盤構築と栽培技術確立
2. 肥料の国内循環利用システム構築
3. 動物性タンパク質（水産物）の次世代養殖システム構築
4. 国産大豆等を利用した豊かな食設計システムの開発
5. 行動科学のアプローチを用いた質の高い食生活の実現に向けた研究開発

公募期間：2023 年 4 月 14 日～5 月 18 日

☆独立行政法人環境再生保全機構：「戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）第 3 期
「サーキュラーエコノミーシステムの構築」」

<https://www.erca.go.jp/erca/sip/index.html>

- 分野等：1. 循環市場の可視化・ビジネス拡大を支えるデジタル化・共通化
2. 資源循環の拡大を促す動静脈・静動脈連携
3. 循環性向上と可視化のためのプラットフォーム整備

公募期間：2023 年 4 月 18 日～5 月 26 日

☆JST：「経済安全保障重要技術育成プログラム 2022 年度第 3 回研究開発課題公募」

<https://www.jst.go.jp/k-program/koubo/index.html>

- 分野等：1. 量子技術等の最先端技術を用いた海中（非 GPS 環境）における高精度航法技
術・量子技術等の最先端技術を用いた海中における革新的センシング技術
2. 空域利用の安全性を高める複数の小型無人機等の自律制御・分散制御技術及

び検知技術

3. 生体分子シークエンサー等の先端研究分析機器・技術

公募期間：2023年3月30日～6月8日

☆JST：「2023（令和5）年度 研究成果最適展開支援プログラム A-STEP 実装支援（返済型）」

<https://www.jst.go.jp/a-step/koubo/hensai.html>

分野等：大学等の研究成果の社会実装を目指す、ベンチャー企業等による実用化開発を、開発費の貸付により支援する。出資（エクイティ）と異なり、株式を発行せずに調達可能な資金（デット）として、ベンチャー企業等に利用いただくことを想定している。

公募期間：2023年4月1日～2024年3月31日（随時、応募相談・選考を行い採否を判定する）

☆JST：「大学発新産業創出基金事業 可能性検証」

<https://www.jst.go.jp/program/startupkikin/index.html>

分野等：研究成果最適展開支援プログラム（A-STEP）トライアウトで行ってきた地域の大学等の基礎研究成果による企業ニーズの達成を目指す支援に加えて、大学等の成果に基づくスタートアップ等の創出も視野に入れた実用化の可能性も検証する。

公募期間：2023年4月4日～5月25日

☆JST：「大学発新産業創出基金事業 令和5年度 プロジェクト推進型 起業実証支援」

<https://www.jst.go.jp/program/startupkikin/index.html>

分野等：大学等にて、事業プロモーターのマネジメントのもと、市場や出口を見据えて事業化を目指した研究開発プロジェクトを支援する。事業化に必要な研究開発に関わる活動に公的資金を提供し、プロジェクト終了時を目途に民間資金を活用しながら大きく成長するスタートアップの創出を目指す。

公募期間：2023年4月4日～5月31日

☆JST：「2023年度（令和5年度）社会技術研究開発事業 SDGsの達成に向けた共創的研究開発プログラム（シナリオ創出フェーズ、ソリューション創出フェーズ）」

https://www.jst.go.jp/ristex/proposal/proposal_2023.html

分野等：SDGsの達成に向けて、地域における社会課題に対するソリューションを創出するため、既に得られている技術シーズを活用したSDGsの達成のアイデアを元に、研究者（自然科学、人文学、社会科学）と社会課題に取り組む当事者（協働実施者）と一緒に研究開発を行う。

公募期間：2023年4月6日～6月7日

☆JST：「2023年度戦略的創造研究推進事業（さきがけ）（ACT-X）（CREST）」

<https://www.jst.go.jp/kisoken/boshuu/teian.html>

（さきがけ）

分野等：海洋バイオスフィア・気候の相互作用解明と炭素循環操舵、地球環境と調和し

うる物質変換の基盤科学の創成 等

公募期間：2023年4月11日～5月30日

(ACT-X)

分野等：生命現象と機能性物質 等

公募期間：2023年4月11日～5月30日

(CREST)

分野等：海洋とCO₂の関係性解明から拓く海のポテンシャル、データ駆動・AI駆動を中心としたデジタルトランスフォーメーションによる生命科学研究の革新 等

公募期間：2023年4月11日～6月6日

☆NEDO：「バイオものづくり革命推進事業」

https://www.nedo.go.jp/koubo/EF2_100206.html

- 分野等：1. 未利用資源の収集・資源化のための開発・実証
2. 産業用微生物等の開発・育種及び微生物等改変プラットフォーム技術の高度化
3. 微生物等による目的物質の製造技術の開発・実証
4. 微生物等によって製造した物質の分離・精製・加工技術の開発・実証
5. バイオものづくり製品の社会実装のための評価手法等の開発

公募期間：2023年3月31日～6月13日

☆NEDO：「ディープテック・スタートアップ支援基金/ディープテック・スタートアップ支援事業」

https://www.nedo.go.jp/koubo/CA2_100404.html

分野等：技術の確立や事業化・社会実装までに長期の研究開発と大規模な資金を要し、リスクは高いものの国や世界全体で対処すべき経済社会課題の解決にも資すると考えられる革新的な技術の研究開発に取り組んでいる「ディープテック・スタートアップ」を対象とした助成事業の公募を行う。VC等との協調やステージゲート審査の活用を制度上盛り込み、長期的視野でもって、実用化研究開発や量産化実証、海外技術実証などへの支援を行う。

公募は通年で実施し、年4回程度、提案受付期間を設定し、その都度、審査を実施する予定。提案受付期間等は、NEDOのHPに掲載する「ディープテック・スタートアップ支援事業 公募に係る日程一覧」において定める。なお、第1回の提案受付期間は2023年5月15日～2023年5月25日正午とする。

公募期間：2023年3月31日～2028年3月31日

☆国立研究開発法人日本医療研究開発機構：「令和5年度創薬基盤推進研究事業（2次公募）」

https://www.amed.go.jp/koubo/11/01/1101B_00041.html

分野等：薬用植物国産化・利活用の実装化に向けた産地形成に資する研究 等

公募期間：2023年2月20日～5月22日

☆公益財団法人関西エネルギー・リサイクル科学研究振興財団：「2023年度試験研究助成」

<https://www.krf.or.jp/category/guide/research>

分野等：エネルギー・リサイクル分野 等

公募期間：2023年1月6日～8月31日

☆一般財団法人中辻創智社：「2023年度研究費助成」

<https://nakatsuji-ff.org/programs/research-grant/>

分野等：自然環境保全を担う生物学領域の中心的分野である生態学、分類学、及びこれらを支える基礎生物学。

公募期間：2023年4月7日～6月10日

☆公益財団法人住友電工グループ社会貢献基金：「2023年度学術・研究助成」

<https://www.sei-group-csr.or.jp/business/research/>

分野等：自然科学・工学や社会科学の先進的、独創的な研究に助成を行う。資源・エネルギーの確保、地球環境保護、世界人口の増加と水食料不足、長寿高齢化社会の到来、経済格差の拡大等、現代の重要課題の解決に向けたテーマを対象とする。

公募期間：2023年3月31日～6月9日

☆公益信託四方記念地球環境保全研究助成基金：「2023年度研究助成」

<http://www.jwrc.or.jp/service/shintaku/shikata.htm>

分野等：下記のいずれかをテーマとした、海外を場とした現地での調査を中心とする独立した研究

1. 熱帯雨林の減少、砂漠化の進行等の地球規模の自然環境問題に関する調査・研究
2. 絶滅のおそれのある生物等の生態及びその保護・回復に関する調査・研究
3. 人間の生活と両立する自然環境、野生生物等の管理手法に関する調査・研究

公募期間：2023年6月2日まで

☆公益財団法人近藤記念財団：「令和5年度（2023年度）「炭素材料」に関する研究助成」

<https://www.kondo-zaidan.or.jp/research/application>

分野等：「炭素材料」に関する基礎研究、応用研究及び周辺技術

公募期間：2023年4月1日～5月31日

☆エスペック株式会社：「2023年度 公益信託エスペック地球環境研究・技術基金（エスペック環境研究奨励賞）」

<https://www.espec.co.jp/sustainability/fund/>

分野等：地球環境問題の解決に資する調査研究および技術開発

公募期間：2023年4月1日～5月31日

☆公益財団法人ロッテ財団：「第11回（2024年度）研究助成事業「奨励研究助成」・「研究者育成助成」（ロッテ重光学術賞）」

<https://www.lottefoundation.jp/grant/summary01.html>

分野等：（自然科学研究分野）

1. 食の生産から食卓まで（食に関するSDGs課題）
2. 食を味わう/楽しむ（食によるQOL向上）
3. 食と生命（食による疾病予防、健康増進、ウェルビーイング）

4. 食と健康を支える情報科学
(人文/社会科学研究分野)
5. 食文化研究
6. 食に関する経済・政策研究
7. 食と生活についてのリサーチ・分析等
(その他)
8. 1～7 の分野横断的研究

公募期間：「奨励研究助成」2023年4月1日～5月26日

「研究者育成助成」2023年4月1日～6月23日

☆公益財団法人島津科学技術振興財団：「2023年度研究開発助成」

<https://www.shimadzu.co.jp/SSF/research.html>

- 分野等：1. 科学計測に係る領域全般
2. 科学計測に係る新分野「先進情報技術を用いた計測技術・解析技術の前線開拓分野」

公募期間：2023年4月1日～7月31日

☆公益財団法人井上科学振興財団：「第16回（2024年度）井上リサーチアワード」

<http://www.inoue-zaidan.or.jp/f-03.html>

- 分野等：自然科学の基礎的研究で優れた業績を挙げ、更に開拓的発展を目指す若手研究者の独創性と自立を支援することを目的とし、これまでの成果を踏まえ、単独で又は共同研究者の協力を得て行う将来性豊かな研究計画を対象として助成する。

公募期間：2023年4月1日～7月31日

☆公益財団法人トヨタ財団：「2023年度研究助成プログラム」

<https://www.toyotafound.or.jp/research/2023/>

- 分野等：つながりがデザインする未来の社会システム

公募期間：2023年4月7日～6月9日

☆公益財団法人マツダ財団：「第39回（2023年度）マツダ研究助成」

https://mzaidan.mazda.co.jp/bosyu/science_serach/index.html

- 分野等：助成の対象は、現在ならびに将来にわたって解決が求められている科学技術に関する基礎研究および応用研究とする。特に次のような研究分野の先進的・独創的な研究を期待する。

1. 機械に係わる研究分野
2. 電子・情報に係わる研究分野
3. 化学系材料に係わる研究分野
4. 物理系材料に係わる研究分野

また、上記各研究分野において、循環・省資源に寄与する研究を歓迎する。

公募期間：2023年4月10日～5月31日

☆公益財団法人泉科学技術振興財団：「2023年度研究助成」

https://www.izumi-zaidan.jp/boshuu_youkou/kennkyu_boshu.html

分野等：高度機能性材料及びこれに関連する科学技術の基礎研究分野における、真に独自の発想に基づいた新しい研究に対する助成。

公募期間：2023年6月15日（必着）

☆公益財団法人中部電気利用基礎研究振興財団：「令和5（2023）年度助成」

<http://www.refec.org/oubo2021.htm>

分野等：電気、電子、情報、通信、応用物理、土木、建築、機械、応用化学、メカトロニクス、新素材、エネルギー、環境、バイオ、複雑系科学、農水産、家政、保健衛生、技術史等の他、電気の効果的な利用の拡大に関連する基礎研究

公募期間：2023年9月20日（必着）

☆一般財団法人日本宇宙フォーラム：「2023年度みちびきを利用した実証事業」

https://qzss.go.jp/info/information/applidemo_230414.html

分野等：内閣府は準天頂衛星システムサービス株式会社と連携し、準天頂衛星システム「みちびき」を利用した多種多様な製品・サービスが早期に提供される環境の整備のため、実際の利用環境を想定して行う実証事業に取り組む企業及び高専・大学等を募集する。

公募期間：2023年4月14日～5月31日

☆公益財団法人住友財団：「2023年度基礎科学研究助成」

<http://www.sumitomo.or.jp/>

分野等：理学（数学、物理学、化学、生物学）の各分野及びこれらの複数にまたがる分野の基礎研究で萌芽的なもの（それぞれの分野における工学の基礎となるものを含む）

公募期間：2023年4月15日～6月30日

☆公益財団法人住友財団：「2022年度環境研究助成」

<http://www.sumitomo.or.jp/>

分野等：1. 一般研究：環境に関する研究（分野は問わない）
2. 課題研究：2023年度募集課題「激動の時代における環境問題の理解および解決のための学際研究または国際共同研究」

公募期間：2023年4月15日～6月30日

☆公益財団法人JFE21世紀財団：「2023年度技術研究助成」

<http://www.jfe-21st-cf.or.jp/furtherance/entrance.html>

分野等：1. 鉄鋼技術研究
2. 地球環境・地球温暖化防止技術研究

公募期間：2023年4月17日～6月26日

☆公益財団法人三菱UFJ技術育成財団：「2023年度第1回研究開発助成金」

<https://www.mutech.or.jp/>

分野等：現在の技術から見て新規性があるプロジェクトで、以下のいずれかに該当し、

原則として2年以内に事業化の可能性のあるもの。

1. 産業経済の健全な発展と国民生活の向上に資すると認められる新技術・新製品及び関連する設備・部品・原材料等の開発に関するもの
2. 1に準ずるもの。

公募期間：2023年4月20日～5月20日

☆公益財団法人サントリー生命科学財団：「2023年度SUNBOR GRANT」

<https://www.sunbor.or.jp/news/230417/>

分野等：生物有機化学が拓く、生物個体間コミュニケーションに関わる研究に関連する課題

公募期間：2023年4月17日～6月19日

☆公益財団法人東洋食品研究所：「2023年度食品研究助成金」

<https://www.shokuken.or.jp/subsidize/>

分野等：

1. 一般研究助成
 - 1) 食品資源に関する分野：農産原料栽培、育種、水産・畜産資源等に関する研究等
 - 2) 食品科学に関する分野：機能・栄養、食品物性、食品のおいしさ（食感・味）等に関する研究等
 - 3) 食品加工に関する分野：製造・加工、調理、殺菌、容器包装・保存、流通等に関する研究等
2. 法人設定テーマ研究助成
 - 1) 高齢化社会に向けた食品関連研究：身体機能維持、介護食・その製造方法等
 - 2) 食品需給課題に関する食品資源研究：未利用資源の有効活用、代替肉など新たなタンパク質供給源開発等
 - 3) 食品廃棄物削減に関する研究：消費期限延長・常温流通化など食品ロス削減、非可食部の有効利用等
 - 4) 食品評価技術向上に関する研究：培養細胞利用評価技術、風味評価技術、物性・テクスチャー評価技術等

公募期間：2023年5月1日～7月31日

☆公益財団法人日本発明振興協会：「令和5年度発明研究奨励金」

<http://www.jsai.org/>

分野等：発明考案の試験研究であって、次の事項に該当し、その発明考案の実施化もしくは展開に必要と認められるものを交付対象とする。

1. 特許権として登録済みのもの。
2. 特許を出願し、既に公開され、かつ審査請求済みのもの。但し、係争中のものは除く。
3. 実用新案は、登録済みで実用新案技術評価書入手済みのもの。

公募期間：2023年5月1日～7月31日

☆公益財団法人大隅基礎科学創成財団：「第7期研究助成」

<https://www.oftsf.or.jp/activity/>

分野等：

1. 基礎科学（一般）

細胞・組織・個体の新しい生理現象の発見とその分子機構の解明、をテーマとする基礎研究を支援する。

2. 基礎科学（酵母）

酵母野生株で見いだした新しい生理現象、あるいは変異株や薬剤・化合物存在下に見いだした現象であっても酵母野生株の生理現象に還元できる新しい現象の発見、もしくはこれまであまり研究の対象とされてこなかった生理現象、およびこれらの分子機構の解明等、人類と深い関わりのある酵母を対象としたこの生物種ならではの基礎研究をテーマとして支援する。

公募期間：2023年5月8日～7月3日

☆公益財団法人コーセーコスメトロジー研究財団：「2023年度コスメトロジー研究助成」

https://www.kose-cosmetology.or.jp/research_support/researchSupport3.html

分野等：コスメトロジーまたは関連する諸分野の基礎研究や応用研究

公募期間：2023年5月8日～7月7日

【研究開発関連以外】

☆中小企業庁（事務局：株式会社ソーシャル・エックス）：「令和5年度地域・企業共生型ビジネス導入・創業促進事業補助金」

https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/chiiki_kigyou_kyousei/2023/20230424kobo.html

分野等：地域の単独もしくは、複数の中小企業等が地域内外の関係主体と連携しつつ、複数の地域に共通する地域・社会課題について、技術やビジネスの視点を取り入れながら、複数地域で一体的に解決しようとする事業（実証プロジェクト）について、その経費の一部を補助することにより、中小企業者等の地域・社会課題解決と収益性との両立を目指す取組である「地域と企業の持続的共生」を促進し、地域経済の活性化を実現することを目的とする。

公募期間：2023年4月24日～5月23日

.....

5. その他の情報

☆令和5年度（第19回）「若手農林水産研究者表彰」における候補者の募集開始について

https://www.affrc.maff.go.jp/docs/press/230414_11.html

☆令和5年度（第24回）「民間部門農林水産研究開発功績者表彰」における候補者の募集開始について

https://www.affrc.maff.go.jp/docs/press/230414_12.html

☆令和4年度補正予算及び令和5年度当初予算「戦略的スマート農業技術の開発・改良」の採択結果が4月19日（水）に発表されました。

<https://www.naro.go.jp/laboratory/brain/press/158031.html>

.....

編集後記

新年度も1か月が経過しました。ゴールデンウィークも終わってしまい、仕事に集中できる時期になってきたのではないのでしょうか。さて、東海生研では、新年度の最初のイベントとして第1回セミナーを6月23日に開催します。今回は、日本の食料安全保障というテーマで東京大学大学院農学生命科学研究科教授・一般財団法人食料安全保障推進財団理事長の鈴木宣弘先生にご講演をお願いしました。世界情勢が不安定にある中、食料安定供給の危機的な状況に対して考えるべきことについてご教示していただきます。どうぞふるってご参加ください（会場参加の他、オンライン参加も可能です）。

===== 《メールマガジンに関するお問い合わせは》 =====
特定非営利活動法人東海地域生物系先端技術研究会 伊藤・道村

TEL&FAX : 052-789-4586

E-mail : bio-npo2*y4.dion.ne.jp (*を@に書き換えてください)

URL : <https://www.biotech-tokai.jp/>

東海生研のメルマガ配信の登録（無料）ご案内

<https://www.biotech-tokai.jp/ezine-reg>